

## バイテックメガソーラー第1号が運転開始 福岡県鞍手郡小竹町で竣工式を開催

株式会社バイテックは再生可能エネルギーの固定買取制度が施行されたことを受け、3月4日福岡県鞍手郡小竹町（小竹団地）にメガソーラー発電所第1号の運転を開始しました。当社が所有する保有地にノウハウを集結し、関係各社の協力を得て年間発電量約270万kWh（一般家庭約600世帯分の年間使用電力量に相当）が見込めるメガソーラー発電所を建設いたしました。

運転開始日当日には竣工式が行われ、小竹町 松尾勝徳町長を始め、地元福岡県や小竹町の関係者の方々、発電所建設にあたってご協力頂きました関係各社の方々にご出席頂きました。当日の天気にも恵まれ、運転開始より約2,000kWの発電が確認されました。

当社は電力の地産地消を事業のコンセプトに、自治体向けに展開するメガソーラー発電事業のノウハウを活用して遊休地および建物屋上を利用した発電設備の企画・運営・管理を行うと共に、創エネ・省エネ・蓄エネまで広範囲なマーケットを対象とした環境とエネルギーに関するソリューションビジネスを推進してまいります。



福岡県鞍手郡小竹町で運転開始した当社第1号メガソーラー発電所



写真右から、福岡県 企画・地域振興部総合政策課エネルギー政策室 企画主査 小齊平和良様、小竹町 松尾勝徳町長、住友電設株式会社 中尾善英執行役員様、当社代表取締役会長 今野邦廣



運転開始より約2,000kWの発電が確認